

炭鉱遺産



①油谷町「旧油谷炭鉱選炭機跡」②西芦別町「旧三井芦別選炭機原炭ポケット」③なまこ山総合運動公園パークゴルフ場裏の空知川沿い「旧三菱専用鉄道橋脚跡」



芦

別最初の炭鉱は1898(明治31)年、福住町で樋口利知と野原勇助が共同で経営したパンケホロナイ炭山です。その後、豊田炭鉱、平岸炭鉱と名義を変え、1943(昭和18)年まで採炭が続けられました。

石

炭の需要は、明治以降から昭和にかけての度重なる戦争とともに増え続け、第二次世界大戦後は、日本の復興を

支える大きな柱となり、芦別石炭産業は隆盛期を迎えました。この時期、芦別の主要炭鉱として、三井芦別炭鉱、三菱炭鉱、明治炭鉱、油谷炭鉱、高根炭鉱があり、「芦別五山」と呼ばれました。

しかし、昭和30年代以降、石炭から石油へとエネルギー転換が政策的に進められ、「五山」のうち明治炭鉱が閉山し

◆市内産業遺産巡りを開催します

バスで移動しながら、市内の炭鉱遺産などを見学します。

- ◎日時／5月25日(土)午前9時～正午
- ◎集合場所／星の降る里百年記念館
- ◎対象／小学生以上の市民 ◎定員／20人
- ◎見学先／芦別炭業株式会社高根沢露天坑、旧油谷炭鉱選炭機跡ほか
- ◎参加料／無料 ◎申し込み／電話で先着順
- ◎その他／少雨決行。歩きやすい服装、長靴、軍手持参でご参加ください
- 申し込み・問い合わせ／星の降る里百年記念館 ☎ 24-2121

たのを皮切りに相次いで閉山。1992(平成4)年の三井芦別炭鉱閉山により坑内掘り炭鉱は姿を消しました。

これらの炭鉱施設は次々と取り壊されてしまいましたが、一部残されているものもあり、「炭鉱の記憶」「地域資源」として、保存・保護、活用しようとする活動が行われています。

指揮者先頭

指揮者先頭とは、「指揮者は常に皆の先頭に立って行動する必要がある。」という意味で、私が考えた大切にして言葉です。

No. 11

雪解けも進みようやく春らしくなってきましたが、桜の便りが届くまでにはもう少し時間がかかりそうです。

私も市長に就任してから3

上げる次第です。さて、先日「さつぽろ芦別経済同友会」に参加をした際に多くの先輩方からたくさん

の励ましをいただきました。素晴らしく心強い芦別応援団がいることを今更ながら再認識した次第です。今後もたくさんの方々の芦別への声援を受け止め、市政の運営にまい進していくつもりです。市民の皆様方におかれましては格段のご理解とご協力をお願い申し上げます。

(平成25年4月17日・記)

芦別市長 清澤 茂宏

いたしますので、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております



全日本バレーボールナショナルチームの合宿地となっている油谷体育館が、公益財団法人・日本オリンピック委員会バレーボール競技強化センターとして引き続き認定されました

